

ようこそ、
志布志市議会の皆さん！

古賀市議会の 災害対応に関する取り組み

2017年5月31日（水）

古賀市議会



視察時の説明の様子

2016年度の視察

- ① 4月28日(木) 糟屋郡志免町議会
- ② 5月9日(月) 糟屋郡宇美町議会
- ③ 5月18日(水) 大分県津久見市議会
- ④ 7月13日(水) 大刀洗町議会
- ⑤ 10月11日(火) 神奈川県厚木市議会
- ⑥ 10月17日(月) 茨城県下妻市議会
- ⑦ 11月1日(火) 広島県東広島市議会
- ⑧ 11月16日(水) 長崎県壱岐市議会
- ⑨ 11月17日(木) 茨城県石岡市議会
- ⑩ 11月18日(金) 愛媛県西予市議会
- ⑪ 2月2日(木) 千葉県成田市議会
- ⑫ 2月7日(金) 大阪府泉大津市議会
- ⑬ 2月15日(水) 徳島県小松島市議会

2015年度 視察に来ていただいた議会

- ① 熊本県大津町議会 (7月7日)
- ② 愛知県小牧市議会 (7月9日)
- ③ 埼玉県川越市議会 (8月19日)
- ④ 愛知県知多市議会 (11月5日)
- ⑤ 大分県竹田市議会 (11月5日)
- ⑥ 京都府向日市議会 (11月10日)
- ⑦ 群馬県渋川市議会 (11月10日)
- ⑧ 長崎県対馬市議会 (11月12日)
- ⑨ 兵庫県たつの市議会 (11月13日)
- ⑩ 奈良県生駒市議会 (1月26日)
- ⑪ 埼玉県行田市議会 (1月29日)
- ⑫ 京都府長岡京市、向日市 (2月8日)
- ⑬ 千葉県袖ヶ浦市議会 (2月10日)
- ⑭ 滋賀県彦根市 (2月15日)

2017年度の視察

- ① 4月13日(木) 富山県小矢部市議会
- ② 5月31日(水) 鹿児島県志布志市議会
- ③ 7月13日(木) 三重県名張市議会
- ④ 7月27日(木) 香川県三豊市議会

今日お話しする主なテーマ

- (1) 古賀市議会の議会改革の取り組み概況
- (2) 古賀市議会の災害対応について
- (3) その他

※質疑応答

議会改革概況

主な流れ

模索

改革の模索 市制施行（1997年）を契機に

- 「議会だより」の発行
- 一日一委員会の開催
- 議会閉会中の所管事務調査
- 議長裁量による一問一答

検討

検討の着手 活性化特別委（2010年）や議運

- 議会基本条例の視察研修、三重県議会事務局次長による研修会
- 特別委最終報告「基本条例は、来任期における重要な検討課題」

実現

議会改革の実現 2011年5月の新体制発足による

- 議会基本条例策定を掲げた議長の所信表明
- インターネット中継、議会基本条例の施行、改革度九州沖縄1位
- 災害対応要綱や看護大学とのパートナーシップ協定

定着

議会改革の定着・継続 2015年5月以降の今期

- 改選後の新たな体制による議会改革の定着、継続
- まち・ひと・しごと地方創生への対応
- スマホ、iPad対応

議会改革概況

前期4年間の主な取り組み

- ・ 政務活動費条例
- ・ 会議規則改正
- ・ 深夜花火規制条例
- ・ 予算減額修正

2011年5月

2012年5月

2013年5月

2014年4月

インターネット中継検討

中継実現

議場モニター、委員会室カメラ

議会基本条例検討・可決

施行準備

施行・自由討議

検討に2年間
施行準備に8か月

補正特別委、発言通告制、ボタン表決

8回 議員全員を対象とする研修会実施

200回の正副議長局長定例会議、月1回の議員連絡会

定例議会の前後に市長、副市長との協議の場

7月 初の議会報告会

災害時議会対応要綱

パートナーシップ協定

3月予算特別委の中継
議会報編集常任委員会

議会改革概況

議会基本条例の制定、施行に向けた取り組み

議会基本条例等調査特別委員会設置（2011年6月22日）

先進地視察

ワーキングチーム

市民アンケート

パブリックヒアリング

田中孝男先生研修会

素案検討小委

条例案検討小委

市民説明会

議会基本条例等調査特別委員会最終報告（2013年3月26日）

議会基本条例案議員提案（8人、2013年6月6日）
賛成多数で可決（13：5，6月19日）

議会基本条例施行準備会設置（2013年8月22日）
答申（2014年3月20日）

議会基本条例施行に向けた会議規則改正案
全会一致で可決（2014年3月27日）

議会基本条例施行（2014年4月1日）⇒議会報告会

2年間の検討

8ヶ月の準備

実践

- 会議規則改正
- 議会報告会
実施要綱
- 政策推進会議
運営要綱
- 議会全員
協議会規定

この8ヶ月間の
経験が大きな
特徴でした

志布志市議会の議会報告会



6月
定例会

松山学校給食センター廃止
一般会計補正予算
11議員が一般質問
初の議会報告会を開催



初めての議会報告会

平成27年度当初予算の報告と意見交換
5月11日(月)から13日(水)の3日間、「議会報告会」を市内3箇所で開催しました。市民との意見交換の場を設けることは、議会基本条例にも定められています。今回は「平成27年度当初予算」をテーマに、3月議会での審査内容等の報告を議員が行い、報告会に参加された市民の皆さんとの意見交換を行い、多くの貴重なご意見をいただきました。ここでは報告会で出された質疑等を掲載いたします。

議会報告会開催の意義
市民の皆さんからのご意見を伺い、今後の市政運営に活かしてまいります。

議会報告会の開催場所
A 松山学校給食センター
B 志布志市立図書館
C 志布志市立市民会館

議会報告会の開催日時
A 5月11日(月) 18時～20時
B 5月12日(火) 18時～20時
C 5月13日(水) 18時～20時

議会報告会の参加費
無料です。

議会報告会の申し込み
申し込みは、各開催場所の受付窓口にておこなわれます。

議会報告会の申し込み先
A 志布志市立図書館
B 志布志市立市民会館
C 志布志市立市民会館

議会報告会の申し込み先
A 志布志市立図書館
B 志布志市立市民会館
C 志布志市立市民会館



各常任、決算、政策推進会議報告・25分

カフェ方式



各常任テーブルごとの対話・40分

全体質疑・15分

九州・沖縄で第1位の評価

(2014年度)

2015年5月22日に新聞報道

地方議会改革度ランキング

九州の改革度上位10議会

総合順位	議会	項目別順位		
		情報公開	住民参加	機能強化
1 (32)	福岡県古賀市	55	91	39
2 (33)	鹿児島県	119	12	79
3 (38)	大分県佐伯市	178	13	74
4 (47)	大分市	246	129	22
5 (49)	鹿児島県霧島市	152	10	174
6 (63)	北九州市	64	421	42
7 (65)	福岡県筑前町	349	18	88
8 (81)	福岡県大牟田市	314	34	130
9 (82)	佐賀県嬉野市	301	91	79
10 (91)	大分県	209	220	88

※カッコ内は全国順位

古賀市議会は前年の312

トを行い、情報公開、住民参加、議会機能強化の取り組み(2014年度)を点数化して順位をつけた。全議会の84%に当たる1503議会が回答した。

今年2月から議会にアンケートを行い、情報公開、住民参加、議会機能強化の取り組み(2014年度)を点数化して順位をつけた。全議会の84%に当たる1503議会が回答した。

古賀市32位 九州トップ

位から大きく順位を上げた。13年6月の議会基本条例制定をきっかけに①請願審査の委員会で、提出者の意見を直接聞く②予算、決算委員会のインターネット中継③議会報告会の開催などに取り組んでいる。定例会のたびに、一般質問など議会運営の改善点を確認しているのも特徴だ。

芽室町議会は議会活動の自己評価、住民との意見交換を活用した政策形成の仕組みをつくり、議会便りを毎月発行している。全国2位は鳥取県議会、3位は三重県四日市市議会だった。

研究所の中村健事務局長は「改革の形を整えた議会は実際の活動を振り返り、検証する必要がある。また改革に取り組んでいない議会は、住民の不要論に危機感を持つべきだ」と総括。「上位の事例を参考にしてほしい」と呼び掛けている。

(前田隆夫)

日経新聞社(2013年度)
九州で4位、福岡県で1位

議会改革概況

早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革度
ランキング

古賀市議会の
評価の推移です

2014年、2015年度
2年連続で九州・沖縄で
第1位の評価

早稲田大学マニフェスト研究所・議会改革度調査結果の推移

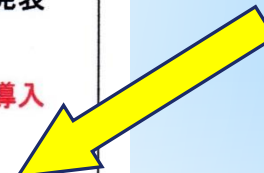
福岡県古賀市議会

	総合順位	内訳順位			議長	主な出来事
		情報共有	住民参加	機能強化		
2011年度	277	298	160	423	矢野治男 奴間健司	議会基本条例等調査特別委設置
2012年度	594	762	512	527	奴間健司	インターネット議会中継開始 海外視察費減額修正
2013年度	312	373	630	265	奴間健司	深夜花火規制条例 議会基本条例可決 保育所新設補助減額修正 会議規則の改正
2014年度	32 (九州沖縄 で1位)	55	91	39	奴間健司	小中学生の議場での作文発表 議会基本条例施行 押しボタン表決システム導入 初の議会報告会 災害対応要綱・マニュアル 議会事務局体制強化の要望書 政務活動費収支報告公開 看護大学パートナーシップ協定 予算特別委インターネット中継 議会報特別委を常任委員会化
2015年度	27 (九州沖縄 で1位)	23	86	62	奴間健司 結城弘明	小中学生の議場での作文発表 インターネット中継対象拡大 政策推進会議政策テーマ発表会 議会報告会

情報共有

住民参加

機能強化



ここが聞きたい！ 一般質問



岩井 秀一 (Iwai Shuichi)

地域防災計画の見直し、庁内体制は万全か

【答】 国からの指示を踏まえ、検討したい

【問】 自助・共助で乗り切るために円滑な地域コミュニティが望まれるが、市議会としての行政区で自主防災組織が設立され、一定の基盤は整っている。今後防災訓練の支援を行っていく。

【答】 ハザードマップの再検討は、指定避難所や福祉避難所、避難場所を指定しているが、常に見直しを行い、変更があれば速やかに修正したい。

【問】 庁舎・学校など公共施設の耐震化は万全なのか。

【答】 庁舎においては、平成26年度に完了し、震度6強から震度7の大規模地震でも倒壊しない耐震性能を有し、小中学校すべて耐震化が完了した。地域防災計画の見直し、庁内体制については万全なのか。

【問】 国も今回の熊本地震を受け、検証を行い、計画の見直しについて何らかの指示が来るものと考え、災害時の職員の参集などについては、第1配備から第3配備の体制をとる。

【問】 「受援」への対応はどうする。

【答】 本市が被災し、支援を受ける場合の「受援」について、支援物資やボランティア対応などの役割分担、集積場所は決めていくが、他市の事例など参考にしながら具体化する必要がある。

【問】 安心・安全な水の確保については、水の供給源を複数確保すること、一部水道施設が被害を受けた場合でも断水を回避できる。緊急時には北部福岡緊急連絡管事業により水源の確保を図り、さらに配水管等、水道施設の耐震化を計画的に進めているところ。

【問】 災害井戸を知っているか。福岡県など検討を始めたが、存じていない。

【答】 存じていない。



わかりやすいイラスト、文字が望まれる



内場 恭子 (Uchida Takako)

避難所となる学校に冷暖房設備が必要だ

【答】 教員 防災の観点から教室冷暖房は検討

【問】 避難所などの整備や冷暖房の準備誘導、案内の表示は十分か。防災士、女性防災士育成の考えは。総合防災マップには不備がある。津波の時に使用できない避難所があるが、どこに避難するの記載がない。見直すべきか。

【答】 防災マップの改訂は検討するが、冷暖房は、各小学校体育館にはないが、何十年に一度の災害のための冷暖房設備は不適当。避難場所への案内は表示を研究したい。防災士は必要。

【問】 福岡県と古賀市の耐震強度、地域別地震係数が0.8と首都圏より割引かれている。公共施設の強度は。

【答】 耐震調査は耐震を確保。

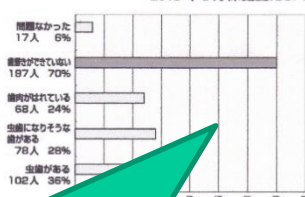
【問】 地震に耐える構造物を作るのは費用がかかる。国の見直しで検討する。国や市の方が問題だ。訓練に防災士、女性防災士がいれば心強い。資格をとるための財政支援をしてほしい。

【問】 女性の活躍を支える環境づくりを。

【答】 出生率引き上げ策は、保育の負担軽減、子ども医療費助成や教育費助成を拡大し、選ばれる市にするべきだ。

【問】 子どもを産み育てやすい環境づくりを整えたい。

青柳小学校の歯科検診結果 2016年6月保健室だより



【問】 青柳小学校で、フック物洗口(フック)化物を使ったフック物(フック)を予定。その目的と課題は。実施の責任は。

【答】 虫歯予防が目的。県歯科医師会が推奨。校長の判断で希望者に実施。県教育委員会、実施後、教師が業務過多になれば、今後見直しも検討する。

【問】 青柳小の歯科検診で、歯磨き不足の児童が多い。市内の学校は給食後の歯磨きをしていない。歯磨きに必要な学校設備の改善と時間の確保が必要だ。

議会だよりの一般質問のスタイル

経験交流をお願いします！

災害から住民を守るために危機管理室の設置を

▼危機管理室を設置し危機管理監を設ける



小野 議員 (Ono)

【問】 小野 議員 南海トラフを震源とする巨大地震の発生が予測されている中、今回の熊本地震から何を学ぶべきか、また我がまちの防災対策にどう生かすべきなのか、今を生かせる私たちの重要なテーマである。本市では、今回の熊本の巨大地震の教訓をどのように受け止め、災害から住民の生命と財産を守るのか。

【答】 議員から何度か危機管理室、危機管理監の設置について質問を受けてきた。今回の熊本地震の発生を受け、議員の指摘のとおり、今後はしっかりと室を設置しながら監を設けていく。

新たな課題に 対応したい

【問】 住宅マスタープランの計画期間が、平成19年度からの10年間で

【答】 住宅マスタープランの計画期間が、平成19年度からの10年間で

【問】 若者子ども議会の取り組みは

【答】 青少年が市政やまちづくりに参加する機会を増やし、社会への参加意識を高めるとともに、青少年の視点と意見を市政に反映させることによる施策の充実を図るべきではないか。ぜひとも若者議会、子ども議会に取り組み

食料の確保へ向けて

【問】 家庭の食事だけでなく一人当たりの食品ロスを試算すれば、1年間24.6kgに及ぶお茶碗164杯分のご飯に相当する。一人ひとりがもったいないを意識して、日頃の生活

【答】 食料の確保へ向けて

市民の運動にしたい

【問】 市民の運動にしたい

【答】 市民の運動にしたい



災害対応

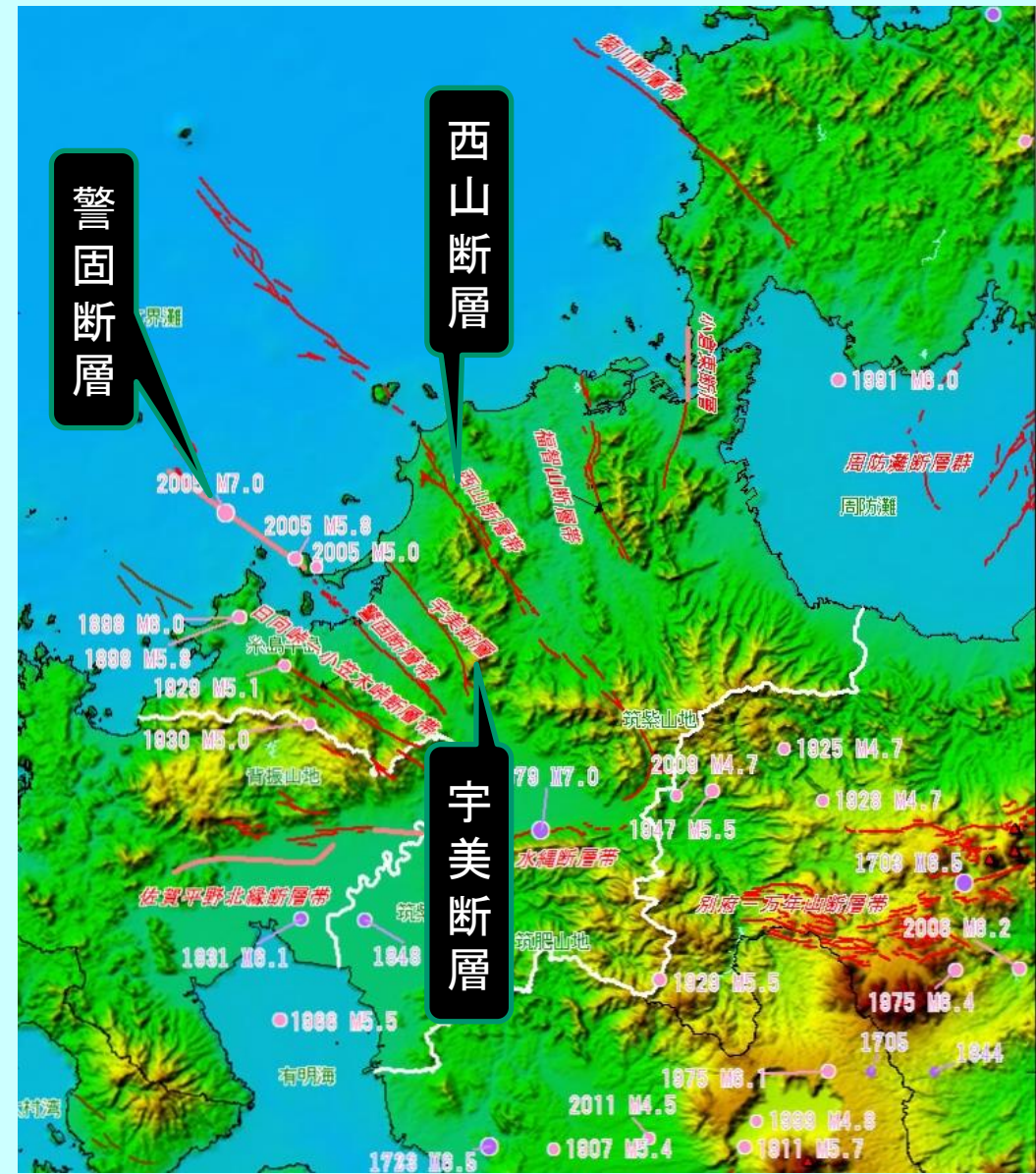
<地震の想定>

西山断層系を震源とするM7.3の地震が冬季夕刻に発生

<被害の想定>

全壊建物 677棟
半壊建物 401棟
出火件数 4件
死者数 40人
負傷者数 999人
(2013年に想定見直し)

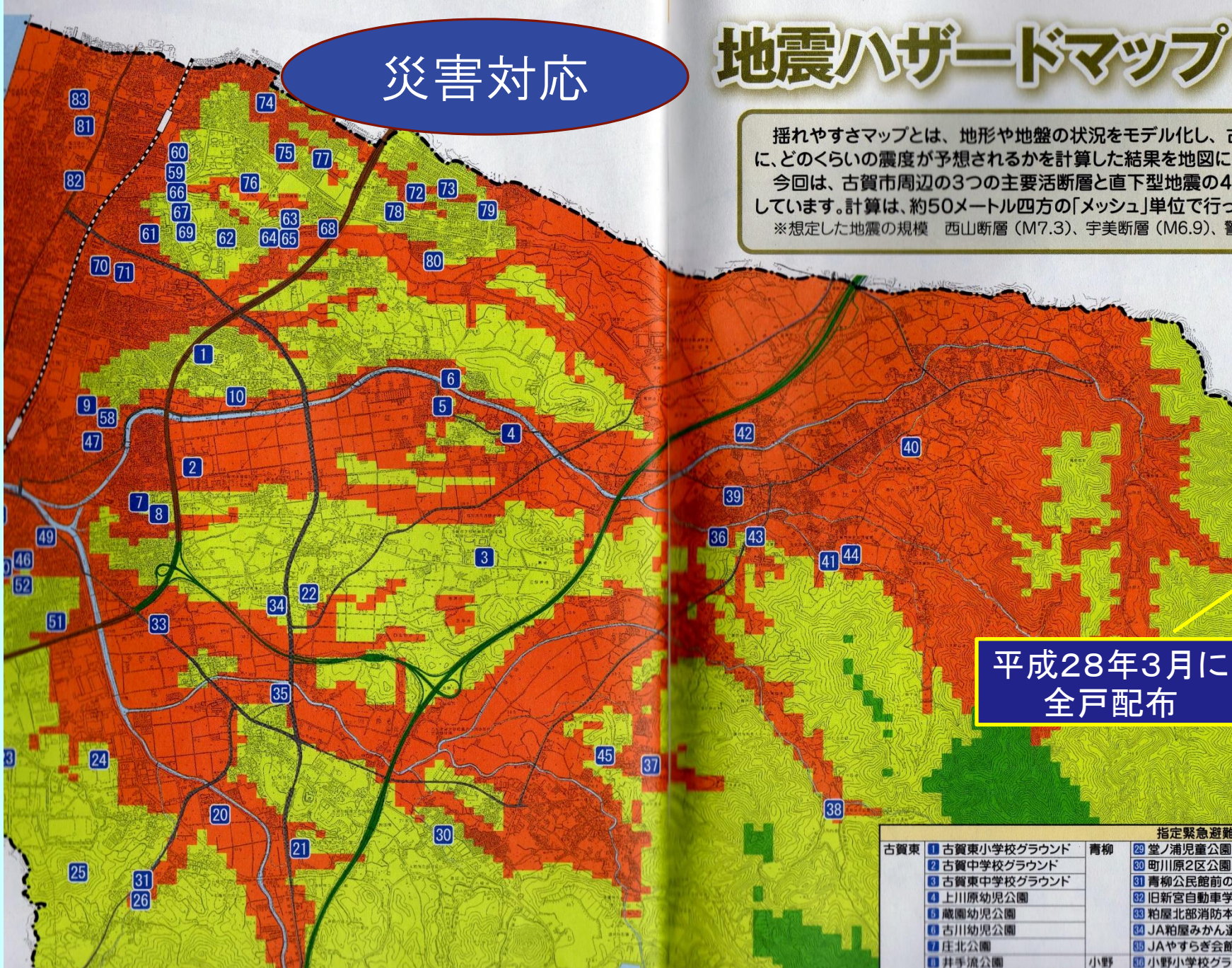
古賀市地域防災計画 地震被害の想定



災害対応

地震ハザードマップ

揺れやすさマップとは、地形や地盤の状況をモデル化し、
 に、どのくらいの震度が予想されるかを計算した結果を地図に
 今回は、古賀市周辺の3つの主要活断層と直下型地震の4
 しています。計算は、約50メートル四方の「メッシュ」単位で行っ
 ※想定した地震の規模 西山断層 (M7.3)、宇美断層 (M6.9)、警



平成28年3月に
全戸配布

指定緊急避難	
古賀東 1 古賀東小学校グラウンド	青柳 20 堂ノ浦児童公園
2 古賀中学校グラウンド	30 町川原2区公園
3 古賀東中学校グラウンド	31 青柳公民館前の
4 上川原幼児公園	32 旧新宮自動車学
5 蔵園幼児公園	33 粕屋北部消防本
6 古川幼児公園	34 JA粕屋みかん道
7 庄北公園	35 JAやすらぎ会館
8 井手流公園	小野 36 小野小学校グラ

想定した地震規模
 西山断層M7.3
 警固断層M7.2
 宇美断層M6.9
 直下型地震M6.9

緑 震度5強
 黄色 震度6弱
 赤 震度6強

地震ハザードマップ

危険度マップとは、揺れやすさマップで
を色分けして地図に示したものです。
建物が木造か非木造か、または建築年数
地震による震度と建物全壊率の関係から、
計算は、約50メートル四方の「メッシュ」

災害対応

凡例

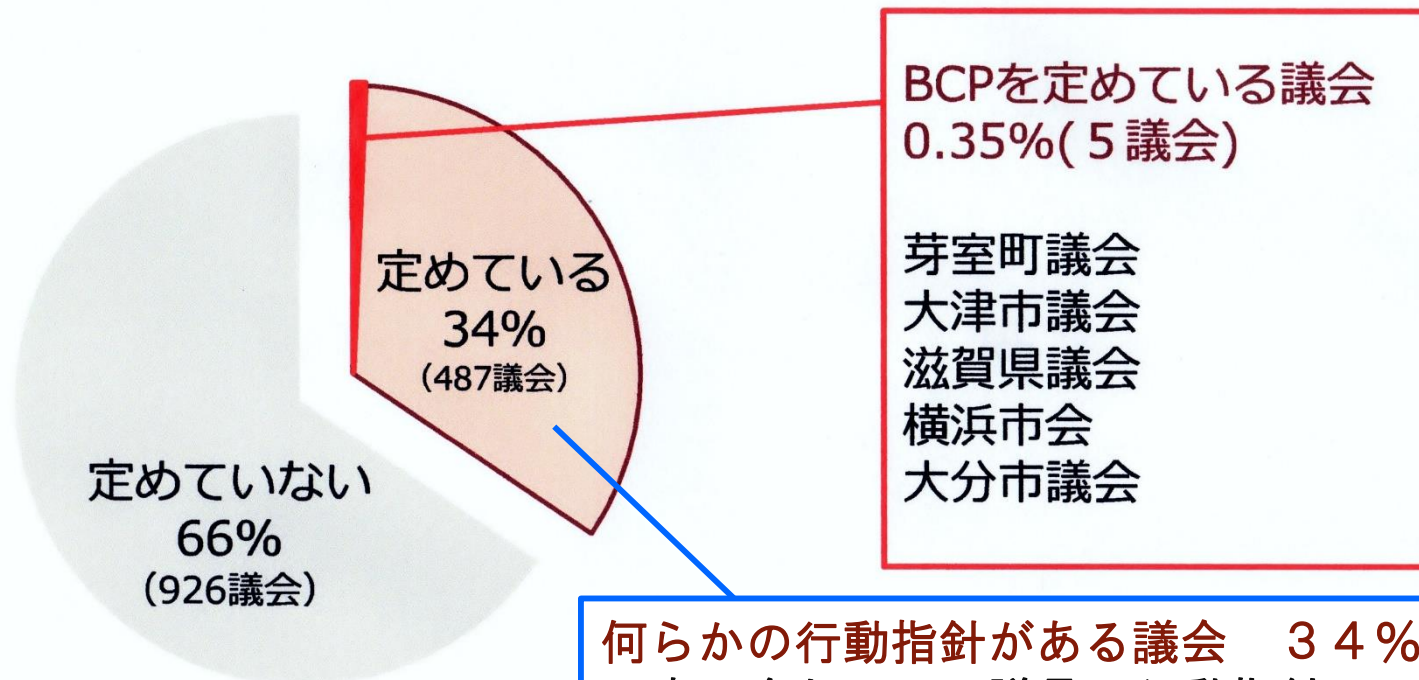
- 建物全壊率 0～3%
- 建物全壊率 3～5%
- 建物全壊率 5～7%
- 建物全壊率 7～10%
- 建物全壊率 10～20%
- 建物全壊率 20～30%
- 建物全壊率 30%～

福岡県の津波予測(2016年2月)
古賀市の海岸
最高水位 2.6m
到達時間1分

非常時における議会BCP／業務継続計画

議会独自のBCP（業務継続計画）を定めているのは・・・

非常時における議会の行動指針策定状況
早稲田大学マニフェスト研究所
議会改革調査部会
2016年11月2日



災害対応

災害時の議会対応に関する主な経過

- | | | |
|-------|--------|---|
| 2015年 | 1月31日 | 政策推進会議全体会で災害対応要綱、行動マニュアル策定を了承（今期の政策推進会議は「公共交通」） |
| 2015年 | 11月29日 | 災害対策本部設置訓練 |
| 2016年 | 10月14日 | 議会運営委員会で滋賀県大津市議会の議会版BCP視察 |
| | 11月28日 | 議運で視察報告、議会版BCPを策定することを確認 |
| | 12月16日 | 古賀市議会のBCP策定に向けて議長から諮問
議員連絡会で議会版BCPについて報告 |
| 2017年 | 1月6日 | 議運で正副委員長案を提案 |
| | 1月18日 | 議員連絡会で報告・説明 |
| | 2月7日 | 議会版BCPについて集中審議、議長へ答申 |
| | 3月22日 | 議員全員協議会で協議、継続協議を確認 |

災害対応

前期の政策推進会議役員会の活動 古賀市議会災害対応要綱を策定

今回の熊本
地震はこの
レベル



前期

「災害対応要綱」

①警戒本部第1配備
局長が議長に報告

②警戒本部第2配備
議長は副議長、総務正副委員長を招集

③災害対策本部

議長は議会災害対策会議を設置（正副議長、議運と各常任正副委員長）

④所掌事務

安否及び居場所確認、災害情報の集約、市対策本部への情報提供、市対策本部からの情報の議員への提供

※議会事務局職員は議会の対策会議の事務に従事することになった。

政策推進会議は各会派選出メンバーで構成
議長はオブザーバー
役員会でまとめたことなどは全体会で協議・
確認します

業務継続計画は議運の答申をもとに協議中

災害対応



災害時の議会对応要綱を市長に報告
(2015年3月24日)



防災ジャンパーとヘルメットを購入
(議員互助会)



今期は防災キャップを購入



議会对応要綱を記者発表
(2015年4月15日)

災害対応



古賀市議会災害対策会議の設置訓練
(2015年11月29日・第1委員会室)



災害対策本部設置訓練
2015年11月29日



千鳥小校区防災訓練
2015年11月29日

災害対応



古賀市議会議会運営委員会は、災害発生時の議会としての業務継続計画（BCP）の策定に向けて、滋賀県大津市議会の先進事例を調査研究しました。

（2016年10月14日）

滋賀県大津市議会の
防災グッズ

防災グッズの整備

サバイバルローラーバック



3日間の飲料水や食料をはじめ携帯ラジオ、簡易トイレ、防寒用具など緊急時の必需品一式をまとめた防災用品のセット。22リットルと大容量で保冷・保温機能を備え、かつ、貯水タンクとしても活用することができます。

議員及び議会局職員に配置

折り畳み式防災用ヘルメット

議員38個、執行部及び議会局職員40個



収納時



着用時



座席に収納

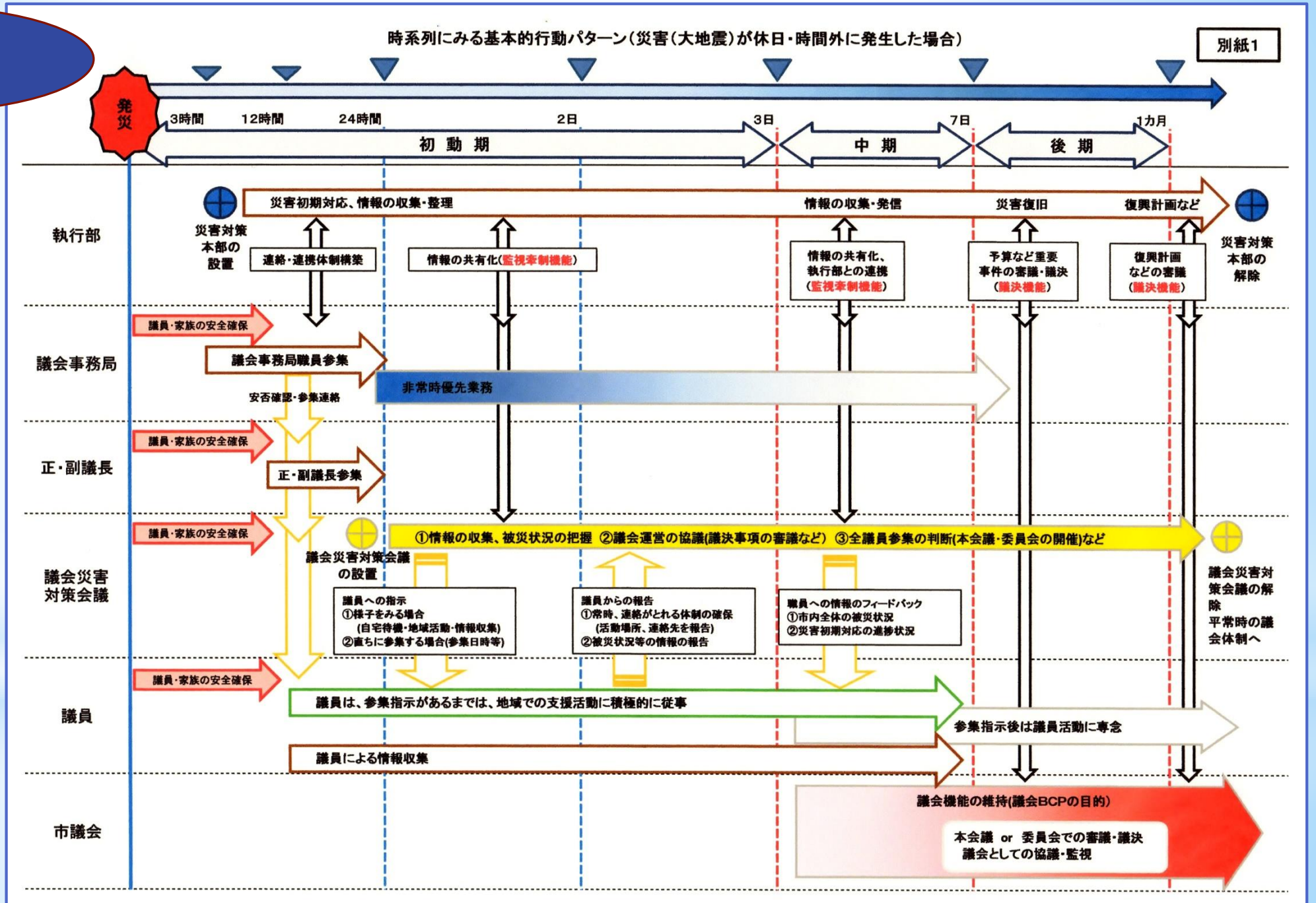
議員氏名、血液型、緊急時連絡先を明記

災害対応

災害対応

時系列にみる基本的行動パターン(災害(大地震)が休日・時間外に発生した場合)

別紙1



2016年2月7日
 議会運営委員会の答申
 災害発生後の時系列の行動パターン

災害対応

2016年2月7日
議会運営委員会の答申
災害発生時の本会議運営マニュアル

ケース	定例会の時期	議運	本会議開会 可能	本会議開会 不可能	委員会	一般 質問	市長の 専決処分
1	告示1週間前くらい	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●開会		状況判断	同左	
				●招集されない 議員半数以上死亡			●市長判断で 専決処分可能
2	告示（初日1週間前） 議運	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●開会		状況判断	同左	
				●招集されない 議員半数以上死亡			●市長判断で 専決処分可能
3	初日の本会議 二日目の本会議	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●継続		①付託・審査→本会議採決 ②付託省略→本会議質疑・討論・採決	省略	会期中の 議決閉会あり
				●開会できない	閉会予定日の17時を迎えた時点で自然閉会。廃案。 議員の半数以上死亡の場合はその日から専決処分可能		自然閉会后 専決処分可能
4	委員会	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●継続		①未審査、審査途中→本会議 ②審査不可能→本会議	省略	会期中の 議決閉会あり
				●開会できない	閉会予定日の17時を迎えた時点で自然閉会。廃案。 議員の半数以上死亡の場合はその日から専決処分可能		自然閉会后 専決処分可能
5	一般質問	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●継続		一般質問を省略し、審査結果報告・質 疑・討論・採決。議了。	省略	会期中の 議決閉会あり
				●開会できない	閉会予定日の17時を迎えた時点で自然閉会。廃案。 議員の半数以上死亡の場合はその日から専決処分可能		自然閉会后 専決処分可能
6	最終日の本会議	開催不可能な場合は正副 議長、議運正副委員長判断	●継続		実施	実施	本会議で議了 閉会
				●開会できない	閉会予定日の17時を迎えた時点で自然閉会。廃案。 議員の半数以上死亡の場合はその日から専決処分可能		自然閉会后 専決処分可能

ご清聴ありがとうございました。
今後、情報交換、経験交流を
お願いします。